

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【公開番号】特開2018-139724(P2018-139724A)

【公開日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-035

【出願番号】特願2017-34760(P2017-34760)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	5/04	5 1 2 Z
A 6 3 F	5/04	5 1 2 D
A 6 3 F	5/04	5 1 2 R
A 6 3 F	5/04	5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和2年5月8日(2020.5.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

遊技者所有の遊技用価値を記憶する遊技用価値記憶手段と、

遊技者による設定操作に基づき演出設定を行う演出設定手段と、

遊技者による精算操作に基づき前記遊技用価値記憶手段に記憶された遊技用価値を精算する精算手段と、

遊技者によって前記精算操作が行われたことを特定可能な精算コマンドを出力する精算コマンド出力手段と、

前記演出設定手段によって行われた前記演出設定の初期化を行うことが可能な初期化手段とを備え、

前記初期化手段は、遊技者によって前記精算操作が行われたタイミングでは前記初期化を行わない一方で、前記精算コマンド出力手段によって前記精算コマンドが出力されてから所定期間経過後に前記初期化を行い、

遊技者による前記設定操作に基づき前記演出設定を行うための設定期間が設けられ、

前記初期化手段は、前記設定期間中において、前記初期化を行わない、スロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結

果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン（たとえば、スロットマシン1）において、

遊技者所有の遊技用価値（たとえば、クレジット）を記憶する遊技用価値記憶手段（たとえば、メイン制御部41のRAM41c）と、

遊技者による設定操作に基づき演出設定（たとえば、第2音量段階および第2光量段階の設定）を行う演出設定手段（たとえば、遊技者側設定スイッチ70）と、

遊技者による精算操作に基づき前記遊技用価値記憶手段に記憶された遊技用価値を精算する精算手段（たとえば、精算スイッチ10）と、

遊技者によって前記精算操作が行われたことを特定可能な精算コマンドを出力する精算コマンド出力手段（たとえば、メイン制御部41によるコマンドを出力する処理）と、

前記演出設定手段によって行われた前記演出設定の初期化を行うことが可能な初期化手段（たとえば、サブ制御部91による音量および光量をデフォルト値に戻す初期化処理）とを備え、

前記初期化手段は、遊技者によって前記精算操作が行われたタイミング（たとえば、図19に示すタイミングt1）では前記初期化を行わない一方で、前記精算コマンド出力手段によって前記精算コマンドが出力されてから所定期間（たとえば、図19に示す非リプレイ入賞時におけるタイミングt3～t6のデモ3周分の期間）経過後に前記初期化を行い、

遊技者による前記設定操作に基づき前記演出設定を行うための設定期間（たとえば、図17に示す演出設定画面が表示されている設定期間）が設けられ、

前記初期化手段は、前記設定期間中において、前記初期化を行わない（たとえば、図21に示すように、演出設定画面が終了したタイミングt1以降でデモ状態に制御される）。